令和８年度

小地域福祉活動助成
ご案内



社会福祉法人

松阪市社会福祉協議会

もくじ

令和８年度 助成概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・p. 2～3

地域ふれあい活動、福祉啓発活動助成金一覧表・・・・・・・・・ p.4

① 地域ふれあい活動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p.5

② 福祉啓発活動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p.6

③ 見守りネットワーク活動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ p.7

④ 要配慮者等食事サービス ・・・・・・・・・・・・・・・・・ p.8

⑤ 地域福祉教育活動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p.9

⑥ 在宅介護者のつどい ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p.10

⑦ 子どもの居場所づくり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p.11

令和８年度 小地域福祉活動助成金 申請書類・・・・・・・・・・p.12～17

令和８年度 小地域福祉活動助成金 変更申請書・返金届出書 ・・p.18～19

令和８年度 小地域福祉活動助成金 実績報告書類・・・・・・・p.20～23

令和７年度 小地域福祉活動助成金 実績報告書類・・・・・・・p.24～27



小地域福祉活動について

“小地域福祉活動”とは住民同士の顔が見える日常生活圏域を基盤として行われる、様々な福祉活動の総称です。

松阪市では、おおむね小学校区を単位とした地区福祉会や住民自治協議会が中心となり、民生委員児童委員協議会・老人クラブ・公民館関係者・学校関係者・子ども会関係者等と連携しながら、誰もが安心して暮らし続けられる地域づくりを展開しています。



令和８年度 助成概要

１．趣　旨

松阪市第４期地域福祉計画および地域福祉活動計画の達成をめざし、小地域における各種の地域福祉活動に対し助成します。

２．助成対象団体

地区福祉会、または住民自治協議会
（ただし、その地区で従来活動していた地区福祉会の地域福祉事業を継承している住民自治協議会を助成対象団体とします）

３．助成対象活動の種類

〇以下の７つの活動のなかで、 **選択した内容に応じて** 助成します。
平成 26 年度より、全ての助成が選択活動となっています。

① 地域ふれあい活動
② 福祉啓発活動
③ 見守りネットワーク活動
④ 要配慮者等食事サービス
⑤ 地域福祉教育活動
⑥ 在宅介護者のつどい
⑦ 子どもの居場所づくり事業

４．実施主体

それぞれ地区福祉会・住民自治協議会が主となって活動を行ってください。
但し、活動に応じて、民生委員児童委員協議会、老人クラブ、公民館関係者、学校関係者等の地域の各種団体との幅広い連携に努めてください。

５．取り扱い注意事項

○ 選択した活動で、実施計画書の内容と異なる活動であった場合、もしくは助成金が余ってきた場合には返金していただきます。返金が生じる際は『小地域福祉活動助成金 返金届出書』を必ず提出してください。

○ 行事における参加予定人数は、前年度の実績より算出し、対象者が増える見込みの場合はその人数を加算して申請をしてください。

○ 申請書の内容を都合により変更しなければならなくなった時は『小地域福祉活動助成金 変更申請書』を必ず提出してください。

○ 助成金の使途に関して、下記の内容にご注意ください。

食糧費について	お弁当等の食糧費や食材料費として充当可能ですが、役員等の懇親を目的とした食糧費の購入は控えてください。
参加賞について	各開催行事の“参加賞”の景品として、「金券」（商品券・図書カード）は、対象外です。
備品の購入について	備品（防災備品等）の購入は対象外です。
会議費について	会議における湯茶代は対象とします。ただし、社会通念上許容される範囲のものとします。
その他	○他団体への「活動助成」は対象外です。 ※基本的に本助成金は、助成を受けた団体の皆さんが活用していただく為の資金であり、他団体へ助成をすることは認められておりませんので、ご注意ください。 ○領収書について、個人の方へ団体より支払いが行われる場合は、領収書の内訳を記載するようにしてください。（例：講師謝金、食材料費等）

地域ふれあい活動・福祉啓発活動助成金一覧表

〔地域ふれあい活動〕

類型	助成費限度額	世帯数	備　　考
A	160,000 円	7,000 戸以上	３，０００円／１回＋人数×５００円
B	140,000 円	7,000 戸未満	
C	75,000 円	3,000 戸未満	

〔福祉啓発活動〕

類型	助成費限度額	世帯数	備　　考
A	80,000 円	7,000 戸以上	３，０００円／１回＋人数×５００円
B	60,000 円	7,000 戸未満	
C	30,000 円	3,000 戸未満	

地区別類型

類型	助成費限度額	世帯数	地　区　名	
A	80,000 円	7,000 戸以上	花　岡	
			嬉　野	
B	60,000 円	7,000 戸未満	神　戸	
			幸	
			徳　和	
			第　四	
			橋　西	
C	30,000 円	3,000 戸未満	朝　見	米ノ庄
			阿　坂	天　白
			射　和	鵲
			伊勢寺	小野江
			宇気郷	飯　南
			大　石	宮　前
			大河内	川　俣
			櫛　田	森
			漕　代	波　瀬
			第　一	東黒部
			第　二	東
			茅広江	松　尾
			西黒部	松ヶ崎
			機　殿	港

2026 年2月１日現在

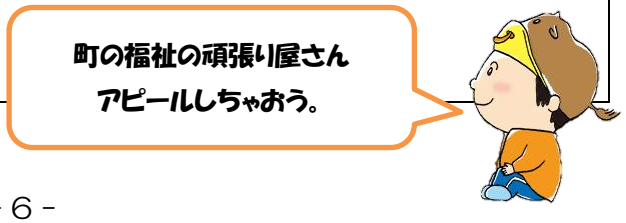
地域ふれあい活動

目　的	地域において、誰もが参加できる地域での交流事業、世代間交流、高齢者・児童・乳幼児への事業、文化伝統の伝承に関して地域が取り組む事業等、住民相互の絆を深め、住み慣れた地域でだれもが安心して暮らせるように助け合い、支え合う地域づくりを進めることを目的とします。
対　象	地域住民
対象事業	地域において、住民参加の世代間交流等の交流行事で地域の絆を深め、生きがいづくり・健康づくり・文化伝統の伝承等に関する活動。
対象経費	消耗品費、賃借料（会場使用料）、通信運搬費（切手代）、 諸謝金（講師への謝金）、食材料費、 感染症対策にかかる品（マスク・消毒等）、その他本会が認めるもの
助成方法	3,000 円/1 回＋人数×５00 円 （1）選択していただくと基本金額として 3,000 円 （2）加えて対象者（参加者）1 名につき 500 円助成します。 〔 限度額 〕　A：160,000 円 B：140,000 円 C：　75,000 円
活動事例	**〇つどい・交流** 高齢者のつどい、高齢者と児童のつどい、敬老会、カラオケ大会、もちつき大会、芋掘り等農業体験、ハイキング・登山、 保育所・幼稚園との交流会、地域で文化伝統の伝承に取り組む事業、 多世代のふれあいサロン、マルシェ・マーケットの開催等 **〇親子行事** 親子クッキング、親子映画鑑賞会等 **〇訪問** 手紙や花を添えた高齢者等への友愛訪問等 **〇メッセージのやり取り** 往復はがき等を活用し、皆さんの声を伺う等 **〇スポーツ** 親子球技大会、グランドゴルフ、マラソン大会、ニュースポーツ等



福祉啓発活動

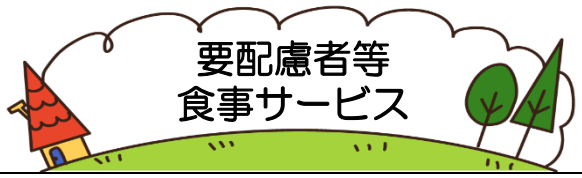
目　的	地域において『福祉』に関心を持ってもらい、『福祉』とは特別なことではなく、とても身近なものであること等を知ってもらえるよう、住民の皆さんへ啓発活動を行うことを目的とします。 また、地域の多様な主体が地域課題を共有し、それぞれの特色を活かしながら地域福祉活動へ参加し、協力できることを目指します。
対　象	地域住民、企業や商店、社会福祉法人や福祉事業所、学校、医師会などの職能団体やNPO等
実施方法	地域において、福祉活動の広報、福祉やＳＤＧｓ等の学習会や講演会、福祉施設等の見学等を行っていただきます。
対象経費	消耗品費、印刷製本費、賃借料（会場使用料）、通信運搬費（切手代）、諸謝金（講師への謝金）、その他本会が認めるもの
助成方法	3,000円 / 1回 ＋ 人数 × 500円 (1)選択していただくと基本金額として3,000円 (2)加えて対象者（参加者）1名につき500円助成します。 〔 限度額 〕Ａ：80,000円 Ｂ：60,000円 Ｃ：30,000円
活動事例	**○学ぶ** 福祉講演会、福祉学習会、ボランティア講座、福祉施設の見学、ＳＤＧｓ学習、健康講座、手話教室、点字の基礎講座等 **○体験する** 車イス体験学習会、アイマスク体験学習会、盲導犬の役割と体験学習会、擬似体験学習等 **○知る** 地区広報誌の発行（地区福祉会、住民自治協議会福祉部会等の福祉関連広報誌等）、文化祭等での福祉会活動のパネル展示、福祉調査（アンケート）活動等、地域の福祉担い手紹介等



見守り
ネットワーク活動

目　的	一人暮らし高齢者や高齢者世帯・障がい者の方・虚弱な方等を対象に、声かけや見守り・話し相手等を行うことで、地域での孤立を防ぎ、安心して暮らし続けることができるよう、身近な助け合いを基盤とした援助活動を目的とします。
対　象	一人暮らし高齢者、寝たきりや認知症高齢者、高齢者世帯、障がい者（児）等
実施方法	要配慮者に関する見守りマップ・台帳（名簿）の作成・日々の見守り活動等を通じて福祉課題の早期発見ができる仕組みづくり、住民を対象とした、見守りに関する理解促進のための懇談会、研修会等を行ってください。
対象経費	消耗品費、印刷製本費、賃借料（会場使用料）、通信運搬費（切手代）、諸謝金（講師への謝金）、その他本会が認めるもの
助成方法	限度額　30,000 円
活動事例	**○学ぶ・啓発する** 見守りに関する理解促進のための懇談会・研修会、 助け合いカードゲーム、コミュニティコーピング （超高齢社会体験ゲーム）の実施等 **○作る** 見守りマップ・台帳（名簿）の作成、 地域のハザードマップの作成 **○実践する** 日頃からの地域ぐるみの見守り・声かけ・助け合い活動 【例】回覧板声かけ運動等 地域を把握するための一環としての活動 【例】ウォークラリー、タウンウォッチング等





目　的	一人暮らし高齢者等を対象とした食事会等を実施し、要配慮者等とのふれあいを深め、配食時の安否確認や地域における見守り活動の推進を図ることを目的とします。
対　象	一人暮らし高齢者、高齢者世帯、障がい者、その他必要と認めるもの。 ※ ボランティア・民生委員等の参加者も含む。
実施方法	集う形式や配食など、様々な方法を柔軟に取り入れてください。
対象経費	消耗品費（調理器具等も可）、賃借料（会場使用料）、通信運搬費（切手代）、諸謝金（講師への謝金）、食材料費、その他本会が認めるもの
助成方法	3,000 円/1 回 ＋ 人数 × 300 円 （1）選択していただくと基本金額として 3,000 円 （2）加えて対象者（参加者）1 名につき 300 円助成します。 〔限度額〕　250,000 円
活動事例	**〇集う** 高齢者世帯のつどいにおける食事会・情報交換会の開催等 【感染症対策の一例】 一度に集まる人数を少なくする、2 部制など回数を分けたりする、持ち帰り弁当の活用等 **〇見守る** 配食サービス等
その他	例えば、保育園・幼稚園・小学校等の協力により、配食へ手紙を添える等の工夫等、事業を実施する上でのお悩みごとは地域担当者までご相談ください。 原則、食を通じた取り組みとしますが、感染症対策などで困難な場合は、ご相談ください。

地域福祉教育活動

目　的	子どもたちが障がい者や高齢者等、地域に住む様々な人々との出会いを通じて、人との関わりや人とのつながりの大切さを学び、福祉に対する理解を深めることを目的としています。
対　象	児童・生徒を中心とした地域住民
実施方法	教育機関・社会福祉施設と協働するなど、福祉に関する学習会・体験学習等の福祉教育の実践を行ってください。
対象経費	消耗品費、資料図書費、賃借料（会場使用料）、通信運搬費（切手代）、諸謝金（講師への謝金）、その他本会が認めるもの
助成方法	3,000 円/1 回 ＋ 人数 × 200 円 (1)選択していただくと基本金額として 3,000 円 (2)加えて対象者（参加者）１名につき２00 円助成します。 〔限度額〕　１00,000 円
活動事例	**○交流** 近隣の福祉施設との交流、世代間交流等　Web の活用等 **○学ぶ** 認知症や障がい等について学ぶ福祉講座の開催等 **○体験する** 車椅子等の福祉体験講座、伝統行事や昔遊びの物作り体験、防災運動会、子ども民生委員体験等 **○伝える** 地域伝統行事や昔遊びの紹介、近隣の福祉施設の活動紹介等
その他	松阪社協では、「地域福祉教育プログラム」として、福祉を学ぶ機会を提供しています。 ぜひ地域担当者までご相談ください。 

在宅介護者のつどい

目　的	寝たきりや認知症高齢者・障がい者（児）等の介護者を対象とした“つどい”等を企画し、当事者の介護負担軽減を図ることを目的とします。
対　象	寝たきりや認知症高齢者・障がい者（児）等を在宅で介護している方、その他必要と認めるもの ※ボランティア・民生委員等の参加者も含む
実施方法	在宅介護者の参加を求め、介護者技術等の講習・地域での助けあい活動への助長・在宅介護者のちょっと一息活動や食事会等を実施し、当事者組織育成へ向けた取り組みを進めてください。
対象経費	消耗品費、賃借料（会場使用料）、通信運搬費（切手代）、食材料費、諸謝金（講師への謝金）、その他本会が認めるもの
助成方法	3,000 円 / 1 回 ＋ 人数 × 500 円 (1)選択していただくと基本金額として 3,000 円 (2)加えて対象者（参加者）1 名につき 500 円助成します。
活動事例	**○集う** 介護者のつどい（食事会や交流会の開催）、青空足湯等 【感染症対策の一例】 一度に集まる人数を少なくする、2 部制など回数を分けたりする、Web の活用等 **○学ぶ・伝える** 介護技術等の講習会、身体をほぐすリフレッシュ体操の講座、介護食を学ぶ講座、 介護に役立つポイントの DVD・チラシ配布等 **○見守る** 配食サービス等 

子どもの居場所づくり

目　的	さまざまな家庭の事情で、放課後等にひとりで過ごすことが多い子ども・生活課題を抱えた子どもを対象に、地域の大人や仲間と関わりながら安心して過ごし、生活していく力を身につけることを目的として「子どもの居場所づくり」に取り組む事業とします。
対　象	児童・生徒（概ね中学生まで） ※ボランティア・民生委員等の参加者も含む
実施方法	自主学習の支援・子ども同士の遊び・食事提供・食育体験等、子どもの健やかな成長のため、定期的に居場所づくり・つながりづくりの活動に取り組んでください。
対象経費	消耗品費（調理器具等も可）、賃借料（会場使用料）、 通信運搬費（切手代）、諸謝金（講師への謝金）、食材料費、 その他本会が認めるもの
助成方法	3,000 円 / 1 回 ＋ 人数 × 300 円 (1)選択していただくと基本金額として 3,000 円 (2)加えて対象者（参加者）1 名につき300 円助成します。 〔限度額〕　100,000 円 地域みんなで 子どもたちを応援しよう。 
活動事例	**〇学ぶ** 自主学習の支援、食育体験、調理実習等 **〇つどい・交流** こどもが放課後等に気軽に立ち寄れる居場所の開設、食事提供を通じた子どもと大人の交流、学生ボランティア等との交流等 **〇配る** 地域ボランティア等が準備したお弁当等を配布
その他	定期的な開催であることを条件とします　（“定期的”の範囲について、制限はありません）。 ＣＳ（コミュニティースクール）との連携も推進していきましょう。

令和８年度　小地域福祉活動助成金申請書

令和　　年　　月　　日

（宛先）
社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会 あて

申請者

名　　称：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

会　長　名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

下記の助成金について、関係書類を添えて申請します。

助成対象活動

活動名：	（	）	円
	（	）	円
	（	）	円
	（	）	円
	（	）	円
	（	）	円
	（	）	円

【添付書類】

１．　令和８年度 小地域福祉活動助成金
実施計画書及び収支予算書・・・・・（　　）部

２．　その他 参考になる資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（　　）部
（事業計画の総会資料等を添付してください）

～ 社協使用欄 ～
受付日　　R　　.
（受付支所　　）

受付者	確認者

令和８年度 小地域福祉活動実施計画書

（団体名：　　）

活　動　名	活　動　の　内　容	参加予定人数	実施予定月日
地域ふれあい活動			
福祉啓発活動			
見守りネットワーク活動			
要配慮者等食事サービス			
地域福祉教育活動			
在宅介護者のつどい			
子どもの居場所づくり			

令和８年度 小地域福祉活動実施計画書　（例）

（〇〇〇福祉会・住民自治協議会）

活　動　名	活　動　の　内　容	参加予定人数	実施予定月日
地域ふれあい活動	①ふれあい農園 （さつまいもの苗植え、収穫体験） ②ふれあい餅つき （園児と高齢者の交流餅つき）	50 人	５月中旬 ２月中旬
福祉啓発活動	①福祉研修会 （はじめての手話講座６回） ②たより発行 （ふれあいたよりの発行/年３回）	10 人/回 全世帯	６月～11 月 ６月、11 月、３月発行、
見守りネットワーク活動	①見守り研修会 （見守りについて学ぶ研修会） ②マップ作り （モデル地区でのマップ作り）	15 人/回	７月上旬 １月中旬
要配慮者等食事サービス	①配食サービス （70 歳以上ひとり暮らし・80 歳以上高齢者世帯への配食/年 10 回）	35 人/回	５月～２月
地域福祉教育活動	①福祉施設交流会 （園児と高齢者施 を通じた福祉交流 ②しめ縄飾りづくり （小学生と老人クラブ会員との「しめ縄飾りづくり」を通じた福祉交流）	20 人 50 人	９月 12 月
在宅介護者のつどい	①在宅介護者のリフレッシュ交流 （アロマハンドマッサージと体験交流会）	15 人	11 月
子どもの居場所づくり	①子ども食堂・学習室の開催 （夏休み中における居場所づくり） ８月に５回開催	10 人/回	８月

複数回実施する行事等は実施予定回数を記入してください。

複数回実施する行事等は１回あたりの参加予定人数を記入してください。

令和８年度 小地域福祉活動収支予算書

【収　入】　　（団体名：　　）

助成対象事業名	金　　額	備　　考
地域ふれあい活動	円	
福祉啓発活動	円	
見守りネットワーク活動	円	
要配慮者等食事サービス	円	
地域福祉教育活動	円	
在宅介護者のつどい	円	
子どもの居場所づくり	円	
そ　の　他　収　入	円	
合　　計	円	

【支　出】

区　　分	支出内訳	参加予定人数	金　額
合　　計			円

※合計額は収入と支出が同額になるようにご記入ください。

（例）

令和８年度 小地域福祉活動収支予算書

【収　入】　　（〇〇〇福祉会・住民自治協議会）

助成対象事業名	金　　額	備　　考
地域ふれあい活動	75,000 円	
福祉啓発活動	30,000 円	
見守りネットワーク活動	15,000 円	
要配慮者等食事サービス	135,000 円	
地域福祉教育活動	17,000 円	
在宅介護者のつどい	10,500 円	
子どもの居場所づくり	30,000 円	
そ　の　他　収　入	25,500 円	
合　　計	338,000 円	

合計額は、収入と支出が同額になるように、ご記入ください。

【支　出】

区　　分	支出内訳	参加予定人数	金　額
地域ふれあい活動			
①ふれあい農園	・材料費（さつまいも苗）15,000 円 （肥料代）　3,000 円 ・消耗品費（ゴミ袋等）　5,000 円	50 人	23,000 円
②ふれあい餅つき	・食材料費（もち米、小豆）55,000 円 ・消耗品費（食品トレー、衛生用品） 8,000	130 人	63,000 円
福祉啓発			
①福祉研修会	・講師謝金　10,000 円 ・消耗品費（コピー用紙等）　3,000		0 円
②たより発行	・消耗品費（コピー用紙、インク代） 10,000 円		
見守りネットワーク活動			15,000 円
①見守り研修会	・講師謝金　10,000 円	15 人	
②マップ作り	・消耗品（コピー用紙、シール等）5,000 円	15 人	
要配慮者食事サービス			
①配食活動	・食材料費（配食年 10 回分）135,000 円 ・損害保険料　3,000 円	35 人×10 回	138,000 円
地域福祉教育			
①福祉施設交流会		20 人	30,000 円
②しめ縄飾り作り	・消耗品費（色紙、絵具等）10,000 円 ・消耗品費（園芸ワイヤー、飾り等） 20,000 円	50 人	
在宅介護者のつどい			
①リフレッシュ交流事業	・講師謝金　10,000 円 ・消耗品（ｱﾛﾏｵｲﾙ、衛生用品）3,000 円	15 人	13,000 円
子どもの居場所づくり			
①子ども食堂・学習室の開催	・食材料費（カレー用）　30,000 円 ・消耗品（食品トレー、衛生用品）3,000 円	10 人×5 回	33,000 円
合　　計			338,000 円

予定している支出の内訳をご記入ください。

※合計額は収入と支出が同額になるようにご記入ください。

請　求　書

令和　　年　　月　　日

社会福祉法人　松阪市社会福祉協議会　あて

住　　所
団　体　名
代 表 者 名
連　絡　先
（担当者名　　）

金　　円

上記の金額請求致します。

但し、令和８年度　小地域福祉活動助成金として

【振込先口座】

金融機関名	銀行・信金 信組・農協	支店名	本店・支店 出張所
口座種目	普通　・　当座	口座番号	
口座名義	（フリガナ）		

※新しく申請される場合、振込口座にご変更がある場合は、通帳の写し（金融機関名・支店・口座種目・口座番号・口座名義・カナ名が分かるもの）を添付して下さい。

―社協使用欄―　提出時に、その場で□にレ点でチェックして下さい。

検収印

□住所、団体名、代表者名、連絡先
□金額の記入（金額の修正は不可）と決定通知書との照合
□振込先口座の記入、前年度から変更等のある・なし
□通帳の写し（通帳表紙と表紙裏面）　※新しく申請する場合・振込口座の変更する場合
※提出方法：□郵送、□代表者持参 、□担当者持参

令和８年度 小地域福祉活動助成金 変更申請書

令和　　年　　月　　日

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会 あて

名　　称＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

会　長　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

助成金の交付決定を受けた小地域福祉活動助成の助成金交付決定額について、変更をいたしたく、下記のとおり申請します。

助成対象活動名

①地域ふれあい活動　②福祉啓発活動　③見守りネットワーク活動　④要配慮者等食事サービス
⑤地域福祉教育活動　⑥在宅介護者のつどい　⑦子どもの居場所づくり事業

助成対象活動名	交付決定済額	変更申請額
	円	円
	円	円
	円	円
	円	円
	円	円
	円	円
	円	円

【変更理由】

～ 社協使用欄 ～

受付日　　R　　.

（受付支所　　）

受付者	確認者

令和８年度 小地域福祉活動助成金 返金届出書

令和　　年　　月　　日

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会 あて

名　　称＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

会　長　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

助成金の交付決定を受けた小地域福祉活動助成の助成金交付決定額について、返金をいたしたく、下記のとおり申請します。

助成対象活動名

①地域ふれあい活動　②福祉啓発活動　③見守りネットワーク活動　④要配慮者等食事サービス
⑤地域福祉教育活動　⑥在宅介護者のつどい　⑦子どもの居場所づくり事業

助成対象活動名	返金理由
・	・

助成決定済額（A）	円
支 出 済 額（B） ※届出時点で既に支出している金額	円
返 金 額（A−B）	円

～ 社協使用欄 ～

受付日　　R　　.

（受付支所　　）

受付者	確認者

令和８年度

小地域福祉活動助成金実績報告書　様式



〔 報 告 締 切 〕

活動終了後、１か月以内

※最終締め切り日は、改めてご連絡いたします。



（ 提出書類 ）

① 令和８年度 小地域福祉活動助成金実施報告書
② 令和８年度 小地域福祉活動助成実績報告精算書
③ 領収書（コピー）

令和８年度 小地域福祉活動助成金実績報告書

令和　　年　　月　　日

（宛先）
社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会 あて

名　　称：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

会　長　名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

令和 ８ 年度小地域福祉活動助成金について、関係書類を添えて報告します。

【添付書類】

1. 令和８年度 小地域福祉活動助成金
　　実績報告書及び収支精算書・・・・（　　）部
2. その他 参考になる資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・（　　）部
（領収書のコピーを添付してください）

～ 社協使用欄 ～
受付日　　R　　.
（受付支所　　）

受付者	確認者

令和８年度 活動実績報告　精算書

【収　入】

（団体名：　　）

区分	金額	備考
地域ふれあい活動	円	
福祉啓発活動	円	
見守りネットワーク活動	円	
要配慮者等食事サービス	円	
地域福祉教育活動	円	
在宅介護者のつどい	円	
子どもの居場所づくり	円	
そ　の　他　収　入	円	
合　計	円	

【支　出】

区　分	実施日	支出内訳	参加人数	精算額
合　計				円

※領収書（コピー）の添付をお願いします。

※合計額は収入と支出が同額になるようにご記入ください。

（ 例 ）

令和８年度 活動実績報告　精算書

【収　入】　　（○○○福祉会・住民自治協議会）

区　分	金　額	備　考
地域ふれあい活動	75,000 円	
福祉啓発活動	40,000 円	
見守りネットワーク活動	15,000 円	
要配慮者等食事サービス	135,000 円	
地域福祉教育活動	17,000 円	
在宅介護者のつどい	10,500 円	
子どもの居場所づくり	30,000 円	
そ　の　他　収　入	40,158 円	
合　　計	362,658 円	

合計額は、収入と支出が同額になるように、ご記入ください。

【支　出】

区　分	実施日	支出内訳		参加人数	精算額
地域ふれあい活動					
①ふれあい農園	5/14	材料費（苗・肥料）	16,200 円	65 人	21,600 円
		消耗品費（ゴミ袋・手袋）	5,400 円		
②ふれあい餅つき	12/23	食材料費（もち米・小豆等）	58,320 円	150 人	77,760 円
		消耗品費（紙皿・ティッシュ等）	19,440 円		
福祉啓発活動					
①福祉研修会	年６回	講師謝金	10,000 円	延べ 55	47,500 円
		消耗品費（コピー用紙等）	3,500 円	人	
②たより発行	年３回	印	34,000 円	全世帯	
見守りネットワーク活動					
①見守り研修会	7/10		10,000 円		15,400 円
②マップ作り	1/21	等）	5,400 円	21 人 18 人	
要配慮者食事ｻｰﾋﾞｽ	年８回	食材料費	130,400 円		136,232 円
①配食活動		消耗品費（食品トレー・袋・輪ゴム）	5,832 円		
地域福祉教育					
①福祉施設交流会	9/18	食材料費（カップケーキ作り）	8,856 円		19,006 円
②しめ縄飾り作り	12/15	材料費（園芸ワイヤー等）	10,150 円	延べ 360 人	
在宅介護者のつどい					
①リフレッシュ交流事業	11/15	講師謝金　10,000 円			11,980 円
		消耗品費（アロマオイル、御			
		1,980 円			
子どもの居場所づくり	５回				33,180 円
①子ども食堂・学習室の開催		食材料費（５回分）　31,200 円		延 べ 58 人	
		消耗品費（食品トレー、ラップ、ゴ袋等）1,980 円			
合　　計					362,658 円

複数回の行事は年間の実施回数をご記入ください。（実施日を記入いただいてもかまいません）

複数回の行事参加人数は、延べ人数をご記入ください。

※領収書（コピー）をお願いします。

令和７年度

小地域福祉活動助成金実績報告書　様式



〔 報 告 締 切 〕

活動終了後、１か月以内

※最終締め切り日は、改めてご連絡いたします。



（ 提出書類 ）

① 令和７年度 小地域福祉活動助成金実施報告書
② 令和７年度 小地域福祉活動助成実績報告精算書
③ 領収書（コピー）

令和７年度 小地域福祉活動助成金実績報告書

令和　　年　　月　　日

（宛先）
社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会 あて

名　　称：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

会　長　名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

令和 7 年度小地域福祉活動助成金について、関係書類を添えて報告します。

【添付書類】

1. 令和７年度 小地域福祉活動助成金
実績報告書及び収支精算書・・・・（　　）部
2. その他 参考になる資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・（　　）部
（領収書のコピーを添付してください）

～ 社協使用欄 ～
受付日　　R　　.
（受付支所　　）

受付者	確認者

令和７年度 活動実績報告　精算書

【収　入】

（団体名：　　）

区分	金額	備考
地域ふれあい活動	円	
福祉啓発活動	円	
見守りネットワーク活動	円	
要配慮者等食事サービス	円	
地域福祉教育活動	円	
在宅介護者のつどい	円	
子どもの居場所づくり	円	
そ　の　他　収　入	円	
合　計	円	

【支　出】

区　分	実施日	支出内訳	参加人数	精算額
合　計				円

※領収書（コピー）の添付をお願いします。

※合計額は収入と支出が同額になるようにご記入ください。

（ 例 ）

令和７年度 活動実績報告　精算書

【収　入】　　（〇〇〇福祉会・住民自治協議会）

区　分	金　額	備　考
地域ふれあい活動	75,000 円	
福祉啓発活動	40,000 円	
見守りネットワーク活動	15,000 円	
要配慮者等食事サービス	135,000 円	
地域福祉教育活動	17,000 円	
在宅介護者のつどい	10,500 円	
子どもの居場所づくり	30,000 円	
そ　の　他　収　入	40,158 円	
合　　計	362,658 円	

合計額は、収入と支出が同額になるように、ご記入ください。

【支　出】

区　分	実施日	支出内訳		参加人数	精算額
地域ふれあい活動					
①ふれあい農園	5/14	材料費（苗・肥料）	16,200 円	65 人	21,600 円
		消耗品費（ゴミ袋・手袋）	5,400 円		
②ふれあい餅つき	12/23	食材料費（もち米・小豆等）	58,320 円	150 人	77,760 円
		消耗品費（紙皿・ティッシュ等）	19,440 円		
福祉啓発活動					
①福祉研修会	年６回	講師謝金	10,000 円	延べ 55	47,500 円
		消耗品費（コピー用紙等）	3,500 円	人	
②たより発行	年３回	印	34,000 円	全世帯	
見守りネットワーク活動					
①見守り研修会	7/10		10,000 円		15,400 円
②マップ作り	1/21	等）	5,400 円	21 人 18 人	
要配慮者食事ｻｰﾋﾞｽ	年８回	食材料費	130,400 円		136,232 円
①配食活動		消耗品費（食品トレー・袋・輪ゴム）	5,832 円		
地域福祉教育					
①福祉施設交流会	9/18	食材料費（カップケーキ作り）	8,856 円		19,006 円
②しめ縄飾り作り	12/15	材料費（園芸ワイヤー等）	10,150 円	延べ 360 人	
在宅介護者のつどい					
①リフレッシュ交流事業	11/15	講師謝金　10,000 円 消耗品費（アロマオイル、御			11,980 円
		1,980 円			
子どもの居場所づくり	５回				33,180 円
①子ども食堂・学習室の開催		食材料費（５回分）　31,200 円 消耗品費（食品トレー、ラップ、ゴ袋等）1,980 円		延 べ 58 人	
合　　計					362,658 円

複数回の行事は年間の実施回数をご記入ください。（実施日を記入いただいてもかまいません）

複数回の行事参加人数は、延べ人数をご記入ください。

※領収書（コピー）をお願いします。